

かやの実



児童養護施設 合掌苑 〒501-4101 岐阜県郡上市美並町上田 674

電話 0575-79-2914

FAX 0575-79-3584



「 新たな時代への挑戦 」

合掌苑 苑長 成澤 武史

謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中は大変多くの皆様にご理解とご支援、さらにご指導いただいたこと、誠にありがとうございました。コロナ禍のみならず、感染症や物価高騰、世界情勢…世の中が目まぐるしく変化する中、当苑で生活している児童、職員共に無事に新年を迎えられます事、大変「仕合せ」を感じております。



また、旧年中また一人、合掌苑創設時から保育士として長く支えて下さった、お母さんのような職員が10月に95歳でその生涯を終えられました。たくさん子ども達と職員から慕われ、多くの愛を分け与えてくださいました。感謝を持って拝むことしか出来ませんでした。多くの皆様の胸の内にかげがえのない存在として在り続けることでしょう。創設時、まだ制度がしっかり固まっていなかった時代は、子どもと共に暮らす、自らの生活に子どもを招き入れ育てた、いわば里親制度の拡大延長のようなイメージがあります。強い思いを持って施設を創設し、社会的養護の根幹を作った方々が今の日本を作ったのだと私は思っています。あの時の子ども達を保護しなかったら、今のような平和な日本はなかったのだろうか。

その時代が1期だとすると、2期は施設で働く人に業として続けられる、仕事として専門性を追求した時代。集団養護から大舎制を生み出し、勤務によって継続可能な体制と集団の力で子ども達に生きる術を教えていった養護だと私は理解しています。そしてこれからの3期は、より家庭的に、一人一人をより個別に、そしてより子どもの権利が守られる養護の時代。こうした施設運営を目指して、来年度合掌苑は、子ども6人単位で、よりホーム化した小舎制ユニット養育へと移行します。現在合掌苑の隣の敷地に、3月完成を目指し小規模ホームを建設工事中です。完成が近づき、子ども達も職員も新たな小規模ホームに心を躍らせ、日々形が出来てくる喜びを感じています。

この計画も国の指針、県の社会的養育推進計画の一部ではありますが、少子化の流れがある中、全国の児童虐待相談件数は依然右肩上がり。岐阜県においても計画策定時には、施設は小規模で定員を絞る計画をし、里親制度を広げる計画のもと進んできました。しかし、計画の中間期に差し掛かり、里親制度の活用、継続がうまくいっておらず、社会的養護の子ども達の受け皿が逆に減り、措置や保護の委託に苦慮する事態となっています。今年4月からは“こども家庭庁”も立ち上がり「こども真ん中社会」と言われていますが、施設か里親か、里親委託率が～%だとか、そういった制度の話にばかり注目を集めています。方向性を見出すことは重要な一つだと分かっていますが、それを10年(残り5年)で達成するのだとか…。

「目の前の子どもをより大切に」この思いは、創設当初から変わっていません。子ども達にとって新しい建物で生活することは楽しみです。建物や制度が子どもを育てるものではありません。思いのある大人に出会えること、その眼差しに囲まれることの方が大切です。合掌苑は、施設の形態が変わっても職員体制が大きくなっても、思いをずっと守り続けたい。喜びや楽しみ、不安もありますが、引き続き多くの方のご理解とご協力のもと続けていきますので、今後とも宜しくお願い致します。



行事紹介

令和5年度
4月～12月

コロナによる制限も緩和され合掌苑にも楽しい行事が戻ってきました

ゴールデンウィーク バーベキュー大会



毎年恒例のバーベキュー大会!今年も合掌苑の苑庭で行いました。

厨房では食材の準備、
外ではテントを張ったり火を起こしたり...
子どもたちが「私もやる!」と言って
積極的に手伝ってくれました。



焼き始めると子どもたちもどんどん集まってきて、みんなと一緒に「いただきます!」
お肉や野菜のほか、寄付でいただいた郡上サイダー、
昨年も好評だった肉巻きおにぎり、焼きそば、フランクフルトなど美味しくいただきました。
そしてデザートには、みんなで作ったチョコバナナやチョコマシュマロ
お口を茶色くしながら、楽しくいただきました。食材は見事に完売です!



ゴールデンウィーク最終日を飾る、心に残る楽しい行事となりました。

夏の旅行 in 日間賀島

5年以上ぶりの苑全体旅行は1泊2日で日間賀島に行ってきました!

1日目

サンセットビーチで海水浴をしました。
クラゲを怖がりながらも楽しそうに泳ぎ、
気持ちよさそうに浮き輪の上で寝ていました。
夜はビーチファイヤー。
子どもたちに負けず、大人も歌って踊って
大盛り上がりでした。



2日目

午前は年齢ごとに分かれて海の体験をしました。
海の生物を怖がって参加しきれなかった子がいたのも
いい思い出になりました。
午後は日間賀島のスポットを使ったフォトラリーを行いました。
高校生が年下の子ども気遣う姿が見られ、とても嬉しかったです。
夕食は旅行に参加できなかった子どもたちも合流し、
最後まで充実した旅行になりました。





合掌苑 秋の大運動会

今年は吉田小のグラウンドで開催する予定でしたが、
あいにくの雨…吉田小の体育館で行いました。



今年度のスローガンは「一戦必笑〜かがやくえがおでいきましょう〜」
今回は子どもたちと職員に加え、来年度入職する新人さん4名が参加してくださいました。

初めの準備体操ではタッキー(職員演じるミッキー)と仲間達による
ジャンポリミッキーを全員で踊りました。

幼児から高校生・大人も全力で楽しめるプログラムで
特に玉入れは低学年、障害物競走は中学生が盛り上がっていました。



最後のプログラム、選抜リレーは
子どもや職員・新人さんも
真剣に走って無事にプログラム終了!



表彰は赤組の勝利でしたが、

子どもも大人もスローガン通りの笑顔を見せてくれる楽しい運動会になりました。



毎年恒例 クリスマス会



みんな楽しみにしていた合掌苑クリスマス会を行いました!
昨年度は新型コロナウイルスの影響で、担当ごとに個別で行いましたが、
今年は全体でクリスマス会を開催することができました。



夕食は普段一緒に食べる機会が少ない事務職員を交えながら、
クリスマス特別ディナーを頂きました。
いつもとは違うメンバーで食べる特別なごはんは、
とってもおいしかったです。



メインの担当での出し物は、幼児さんによる可愛いダンスや、
子どもと職員のキレキレダンス、担当で考えた参加型ゲームで大盛り上がりでした。
会の最後には職員一同による劇「シンデレラ」を発表しました。
職員全員で協力した劇。子どもたちはお腹を抱えて笑ってくれました。

2023年最後の一大イベントでしたが、みんな楽しく笑い合っ過ぎて
クリスマス会を開くことができ、とても素敵な思い出をつくることができました!



【さつき祭り】

5年ぶりにさつき祭りに参加しました。
さつき祭りとは美並地域の福祉・医療関係事業所が集まり、つながりや交流を深め、安心して暮らすことができるように地域の「福祉力」向上をめざした集いです。

合掌苑は多治見の安養寺様、陶器製造会社様
7社の協力を得て陶器の寄付を頂き
陶器市と宣伝販売。

また、パネル等で合掌苑の紹介をし、地域の方々とふれあうことができました。

「先生、元気やったかね～、〇〇ちゃんは今どうしている？」などお声かけ頂きました。地域のみなさんに見守られていることに感謝し、天気にも恵まれ楽しい時間を過ごすことができました。

当日の売上、募金は子ども達の生活や環境整備に使わせていただきます。

皆さんご協力いただき
ありがとうございました。



【オレンジリボン】

11月は「児童虐待防止推進月間」
第16回オレンジリボンたすきリレー
長良川コースとして啓発活動に参加しました。

長良川コースは

岐阜県庁から岐阜メモリアルセンターまでの
6区間をオレンジのたすきを繋ぎながら走ることで
児童虐待防止普及啓発に努めました。

合掌苑からも施設職員男性2名がランナーとして
参加し、約10キロを走り、たすきを繋ぎました。

他にも、当日は各地のゆるキャラが集まり、

長良川競技場でイベントに参加し、
多くの人にオレンジリボンの存在を知っていただ
くきっかけになったと思います。

来年はどんな活動になるのか今から楽しみです。



【卓球大会】

久々の再開となった昨年度に引き続き、
今年度も岐阜県児童福祉施設交流卓球大会が
開催されました。

当日は会場に150人近い人が集まり、合掌苑から
も12人の子どもたちが参加しました。少し緊張
をしている子もいましたが、他施設の同世代の友
達をつくり一緒に遊んだり会話を楽しんだりする
姿も見られました。

ひとたび試合になるとみんな真剣に臨んでいて
応援にも熱が入ります。日頃の練習の成果も実
り、合掌苑は個人戦ではベスト3以上が7人。団体
戦は優勝と、とても良い成績を残すことができま
した。顔には自信と笑顔が溢れていました。



【感謝の日】



11月23日の勤労感謝の日に避難訓練と
奉仕活動（地域清掃）を行いました。

当日は、本体施設で火災が起きたことを想定
し、避難場所（桜宮）まで各棟から避難をし、避
難経路を確認しました。他にも消火器操作体験
や、人口煙を充満させた部屋の中での状況、動き
方を体験することもできました。緊急時の対応を
職員が把握しているだけではなく子どもたちと確
認できるいい機会になりました。

その後奉仕活動として、地域を回ってゴミ拾
い、草取りをしました。1時間ほどでしたが、幼
児さんから高校生まで多くの子たちと活動がで
きました。袋いっぱいゴミを拾い、「こんなにも
拾えた！」と笑顔で見せてくれる子もいて、掃除
の大切さや、やりがいを感じられたのではないか
と思います。



工事進捗状況

現在建設中の小規模棟の進捗状況をお伝えします！

合掌苑南側の田畑として利用されていた土地に、新たに4棟の小規模棟を建設しています。

より家庭的な環境の整備のため、様々な皆様にご協力いただき、建設に至りました。

そんな新しい4棟の建設途中の様子を、今回はご紹介いたします。同じ場所から見る景色も、どんどん変わっていきます。見慣れた景色が変わることへの寂しさを感じつつ、期待が膨らみます。

桜宮公園から見える
かやのみ館と福祉館



2023年
3月

Before

苑の南側に広がる田畑
手前には水路もあります



石垣からブロック塀に。
道路も少し広がりました



8月

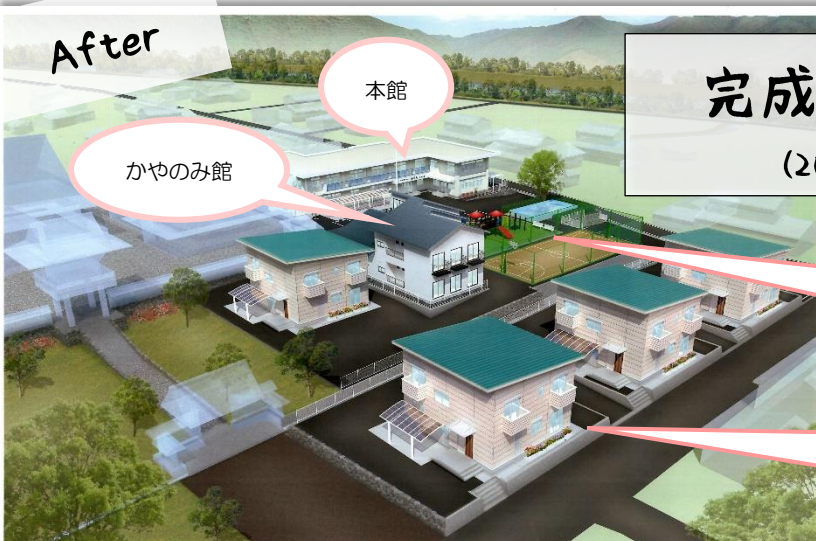
工事中

田畑の上にはコンパクト
な一戸建てが建ちました



12月

After



本館

かやのみ館

完成予定全体図

(2026年完成予定)

※変更の可能性あり

現在の福祉館は解体され、ミニ公園になる計画です(2026年以降完成予定)

手前4棟が新しい棟で、実際は壁の色が各棟で変わります(2024年完成予定)

「温かい心」 (令和5年4月～令和5年9月)

合掌苑の苑児たちに沢山の方々から、温かいご支援を賜りました。略儀ながら紙面にお名前を掲載して御礼の言葉にかえさせていただきます。ありがとうございました。

(株)太田モーターズ	(株)プラトン	(株)フレーベル館	(有)郡上八幡自然園	JAめぐみの	安藤大河
NPO法人ドリームブリッジ		一柳芳之	一般社団法人 親切会 中部支部		梅田洋子
延寿寺	大越賀子	大島哲夫	お菓子工房mariri	岡本幹彦	小椋千明
菓子工房 文吉	加納夕子	株式会社市川工務店	株式会社チュチュアンナ 1%クラブ		河合清司
岐阜県児童福祉協議会		岐阜県スポーツ用品協同組合		工藤葉子	小酒井重則
小酒井保	小島達夫	小見山知香	桜井食品株式会社	櫻井敏子	桜井芳明
佐藤あつ子	澤木洋一	下田子ども会	滝茶屋	田口登	田代美子
谷口眼科	谷口純一	土屋早織	坪井愛	とも家	とんかつ かつ弥
長棟義之	西村敏行	日本カーペット工業株式会社		長谷部一	羽生紀恵
林佳子	東谷音々	廣澤綾子	福手淳子	国田祐子	畑佐和昭
藤川泰広	藤代繁男	古川和夫	古田義治	ベッカライフジムラ	北師会
北辰寺	前田富子	マキ	水野富夫	溝川玲奈	南香奈絵
門司一徹	安江守安	横井美保	わさび屋株式会社	渡邊米穀	渡邊若菜

★勝手ながら敬称を省略させていただきました。万一誤表記、掲載漏れがございましたら、なにとぞご容赦願います。

<後援会「友の会」について

・親と一緒に暮らせない子どもであるからこそ、豊かな生活・豊かな環境が保障されなければなりません。この為にも合掌苑では後援会組織「友の会」を結成しております。

・会費 3,000 円、皆様のお力添えをお願い致します。

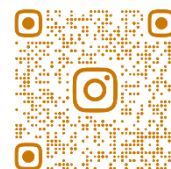
☆ 友の会としてご入金いただいたお金は、合掌苑 施設会計に寄付金として計上し、子ども達の生活に役立たせていただきます。今後とも皆様には引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、お願い申し上げます。皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。詳細については「友の会」事務局、合掌苑までご連絡下さい。

編集後記

4月に始まった令和4年度も、あっという間に終盤に差し掛かってきました。

時の経つ速さを感じるとともに、子どもたちと関わる中で、ふと「こんなところ成長したな〜」「身体も大きくなったな〜」と小さな成長、変化にとっても喜びを感じています。来年度には、新しく小規模棟が増える予定です。職員、子ども一同心を躍らせながら、残りの3ヶ月間も元気に健康に過ごしていきたいと思っております！

また、合掌苑の新しい取り組みの「instagram」ですが、お陰様でフォロワーが350人を迎えようとしています。こちらでは子どもたちの生活の様子や寄付紹介をお伝えしています。ぜひご覧ください。



@GASHYOUEN_GIFU_INFO

インスタのフォローはこちらから♪